

様



プロデューサー：河野清麿

お問い合わせ先

〒530-0052

大阪市北区南扇町6-28 Mebic扇町203

TEL:06-6316-8533 FAX:06-6316-8532

担当者連絡先:090-4309-1641(河野)

E-mail: cap69580@pop01.odn.ne.jp

●主催：大阪府 ユースサービス大阪 (財)大阪府青少年活動財団



プラネット映画祭

無料で映画！？でもタダの映画祭じゃない！

おかげさまで、プラネット映画祭も今年で、第10回目を迎えることになりました。マスコミ関係者のみなさま、又自主映画製作者の方々のご協力により、年々応募作品も増加し、『ノーギャラ、賞金なし』という映画祭にもかかわらず、前回では、国内・海外から355タイトルもの作品が集まりました。本映画祭期間中の観客動員数も、1000人を超える多くの方にお越しいただきました。今年度の『プラネット映画祭』は、さらにレベルアップした内容のラインナップ、ゲストを只今企画中です。今年度も、みなさまの心に何か残せるような、魅力ある映画祭を目指し活動していきますので、今年度も『プラネット映画祭』をどうぞよろしくお願い致します。

プラネット映画祭とは

- 本映画祭は、様々なジャンルのクリエイターのタマゴや、多くのボランティアスタッフの、愛ある支えにより毎年運営しています。
- 入場料が無料なので、誰もが気軽に映画を楽しめます。
- 賞は設定せず、みなさまに純粋に自主映画を楽しんでいただいております。
- 観客の視点を第一に「これは面白い！みんなに観てもらいたい！」と思う作品選びにこだわっています。
※応募していただいた全作品に「審査リスト表」を送り、製作者に一般審査員の生の声をお届けしています。
- 本映画祭で上映させていただいた作品は、著名なコンペ・映画祭などで上映され、入選している作品が数多くあります。又、それらの受賞作品の初上映が多いのも、本映画祭の特徴です。
- 映像分野を志す青少年層の育成を視野に入れ、様々な企画を展開しています。
- 自主映画サイトのネットワークと、自主映画最大のメールマガジンの配信に協力して、自主映画の普及に努めています。

近年、BS・CS・ケーブルテレビ・地上波・さらに各上映イベント・また、インターネット放送局・海外の映画祭などから【作品を紹介】・【監督の紹介】依頼の問い合わせも年々増加しているため、上映させていただいた方々の、新たなチャンスとなるようご紹介させていただいています。

★2つの願いを込め、プラネット映画祭は誕生いたしました★

- ★「一人でも多くの人に、自主映画を好きになってもらいたい」
- ★「自主映画の製作活動をする人たちの、出会いの場となって欲しい」

『プラネット映画祭』は今現在、業界関係者から注目されつつある映画祭です。

プラネット映画祭10年の軌跡（1996年～2005年現在）

1996年に誕生した本映画祭は、大阪府の財政難の為、2002年存亡の危機を迎えましたが、応援して下さいるみなさまの署名活動のおかげで乗り越え、現在もみなさまに、楽しんでいただいております。

過去『プラネット映画祭』にご参加・ご協力いただいた方々。

- 北村龍平(映画監督)『あずみ』、現在『ゴジラ FINAL WARS』が全国上映公開中。
 - 河瀬直美(映画監督)『朝の朱雀』で、カンヌ映画祭受賞。
 - 三池崇史(映画監督)『着信アリ』『ゼブラーマン』、今年の夏『妖怪大戦争』が公開予定。
 - 川上康城(映画監督)『ランディングゾーン』『MyDo!』
 - 秋田光彦(プロデューサー)『アイコ十六歳』『狂い咲きサンダーロード』
 - 佐藤佐吉(脚本・監督・役者)『殺し屋1』『ミスタールーキー』の脚本、『キル・ビル』への出演。
 - 東野正剛(ショートショートフィルムフェスティバル 実行委員長)
 - 境真良(経済産業省 商務情報政策局メディアコンテンツ課 課長補佐)
- 他、多くのみなさまが『プラネット映画祭』を応援してくださっています。

『プラネット映画祭』入選作品監督のその後。

- 川合晃監督 『他、3本』 1999年 入選
『PFFアワー'99』に入選し、『IKKA:一和』の脚本・監督を手がける。
『IKKA:一和』出演：藤村幸 秋野陽子 三浦誠己 等
- 河田秀二監督 『なんて世の中だ。』 2001年 入選
『アブホ』(脚本) 2002年 入選
『KILLERS』の『KIKKER IDOL』で、劇場映画デビュー。
- 辻本貴則監督 『ONE GUN STORY』 1999年 入選
『ブレイズー欲望の果てー』 2000年 入選
『よろしく5人』 2002年 入選
『KILLERS』の『PERFECT PARTNER』で、劇場映画デビュー。
- 新海誠監督 『ほしのこえ』 2002年 入選
『雲のむこう、約束の場所』声：吉岡秀隆 萩原聖人 雨星ひな
- 福谷修監督 『レイズライン』 2003年 入選
初の商業作品『自殺マニュアル』、『渋谷怪談』の脚本を執筆。
2005年2月に、最新作『最後の晚餐』が上映公開。
- 佐藤圭作監督 『二花子の瞳 ～にかこ、の、ひとみ～』 2002年 入選
『梵天』 2004年 入選
『ハンブルグ国際短編映画祭』(ドイツ)、『TOKYO ZONE2』(フランス)、『ベルフォール国際映画祭』(フランス)の
インターナショナルコンペティションに入選するなど、今、国際的に活躍している監督。

他、多くの監督・スタッフの方々が、各方面で活躍されております。



プラネット映画祭2004

過去の上映作品はどれも傑作です！



アイロニーモード008

監督:アラキマサヒト
フィルムストック国際映画祭
ビジュアライゼーションアワード受賞



梵天

監督:佐藤圭作
ベルフォール国際映画祭
インターナショナルコンペティション入選



ヒロスエ which? プロジェクト

監督:畑泰介
第6回インディーズムービーフェスティバル
一般部門 入選



クリスマスにプレゼントを選ぶこともなく

監督:山崎敬司
ゆうばり国際ファンタスティック映画祭
オフシアターコンペ部門 入選



ひげ蛙と小兎忍者

監督:タナカウサギ、ヒラタサヤコ
第6回文化庁メディア芸術祭 優秀賞



奥様体操第一

監督:長滝亜希子
ショートフィルムフェスティバル2004 HOGAKA 上映



世紀末蹴球部伝説-香港代表-

監督:清家征雄
第12回DeGA CGアニメコンテスト 佳作



頭脳戦隊クビレンジャー

監督:酒徳ごろうく
東京工芸大学 Visual Complex 2002 準グランプリ



さよなら さようなら

監督:廣末哲万
PFFアワード2004 準グランプリ受賞



ほしのこえ

監督:新海誠
デジタルコンテンツグランプリ2002
映像デザイン賞



レイズライン

監督:福谷修
第4回みちのく国際ミステリー映画祭2002-慶岡
角川オシアターコンペティショングランプリ&観客賞



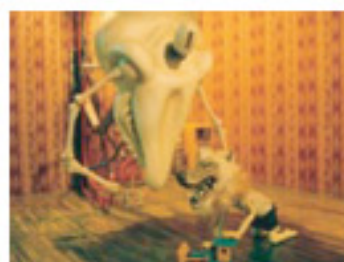
エロティック・煩惱ガール

監督:山内洋子
ソウル・フリンジ・フェスティバル 上映



あのコがいねえ

監督:高柳元氣
第25回びわ湖映画祭/PFFアワード2003 入選



オートマミー

監督:中田秀人
泉佐野オシアター映画祭 グランプリ



おむかえ

監督:小原浩輔
第10回スラムダンス映画祭 上映



ハズしちまった日。

監督:飯野歩
第2回宝塚映画祭映像コンクール
グランプリ&市民賞



左耳の精霊-Spiritus Loci-

監督:吉松幸和郎
第5回みちのく国際ミステリー映画祭2001in盛岡
角川オシアターコンペティション優秀作品



ハーレムエイジ

監督:人見健太郎
下北沢トリウッドにて上映



プラネット映画祭

魅せるだけじゃない、創る映画祭！

『プラネット映画祭』は映画の上映だけではなく、さまざまなゲストの方々から熱いメッセージをいただいたり、また、映画を作りたい人のきっかけ作りのお手伝いもしております。

過去のプラネット映画祭企画内容

■プラネット・シネマ・トーク セッション

- インディペンデント映画・映像の全国ロードショーは可能か？
- インディペンデント映画・映像製作者と企業のマッチングは？
- 映画ファンは？
- 大阪をインディペンデントのハリウッドに？

等、パネリスト・上映者のみなさんと、インディペンデント映画について語ります。

★スペシャルゲストの方々が、プロの製作現場についての話や、これから映画の世界へ踏み出そうとする映像作者に、熱いエールを送って下さいました。

1998年 北村龍平氏(映画監督)・秋田光彦氏(プロデューサー)・川上豊城氏(映画監督)
2002年 三池崇史氏(映画監督)

□映像ワークショップ

映像初心者を対象に積極的にビデオカメラで撮影し、映像製作の楽しさや自主映画の作り方を体験。実際に関西で活躍中の小劇団の役者さんにもご協力いただき、演出も体験します。

□プラネット・シネマ・プロデュース

「映画を創りたくても仲間がない」「場所や機会がない」そのような考えを持つ人たちを、映画製作の経験・未経験を問わず募り、企画～上映までを体験し、自主映画の楽しさを知ってもらうために製作した、「映画祭スタッフが創る映画」という、全国に類を見ない企画です。

※□につきましては、行っていない年もあります。

他、毎年盛りだくさんの内容で展開しています。

プロデューサーがお坊さん！？

プラネット映画祭は、「市民とともに創る映画祭」「青少年の手作りの映画祭」を目指して、学生、社会人、フリーター、主婦等の様々な立場・職業の人がボランティアでかかわり、この特技ややりたいことを活かしてこの10年運営されてきました。(現在ボランティア登録: 約470名)

●プラネット映画祭プロデューサー 河野清彦(かわの きよまる)プロフィール●

1995年大学4年生のころからプラネットステーション事業にボランティアとしてかかわり、99年には大阪府青少年活動財団・プラネット事業:プラネット・ステーション制作チーフ就任し、文化ボランティアの指導にあたる。

1998年プラネット映画祭98を立ち上げ、その映画祭から数々のインディペンデント映画をプロデュースし、全国各地の映画祭で入選している。また、関西のさががけとして、インディペンデント映画のDVD・レンタル化に協力。

代表作例

- 横田文実監督『赤木カルタさんの夢』(大阪、京都、奈良、東京、青森ロードショー)
- 中岡秀樹監督『キャッチボール』*せとうち映像祭入選、いづみさの映画祭 オフシアター部門招待作品。
- 林田賢太監督『サマージャンボ』*インディーズ・ムービーフェスティバル入選。
- TOYOKI監督『探偵〜ランディングゾーン〜』*DVD化全国発売中。
『MyDo!』*大阪市主催:大阪映像フェスティバル2002上映作品。
中之島中央公会堂リニューアルオープン記念事業において上映、1162人動員。

1999年全国にインディペンデント映画製作者の情報発信を目的にインディペンデント映画専門メールマガジン『INDIE'S PLANET』を配信(現在約2500名)。

2002年俳優:別所哲也氏が代表を務めるアジア最大の短編映画祭[Short Shorts Film Festival]の大阪開催のプロデューサーの就任依頼を受け、関西でのショートフィルムブームのさががけを創る。

現在はその活動も多岐にわたり、様々な映画祭[第1回東京ムービーフェスティバル(東京国際映画祭協賛企画)]やコンテスト[関西電力:BBit-Kansai ブロードバンドコンテスト]に協力、行政・民間企業のブロードバンド事業[財団法人大阪市都市型産業振興センター ソフト産業プラザイメディオ『BroadStar』]等への協力、専門学校講師、映像セミナーの開催協力、チェコアニメーションの配給・宣伝、新聞へのコラム連載、上映イベント[りそな銀行主催イベント:クリスマスショートフィルム上映会]の企画・製作・運営等の活動を展開中。

実は、カウンセラーの資格をもち、本業は浄土真宗の僧侶(14代目)でもある。